

研究を社会・ビジネスへ

NEDO NEP 開拓コース 実践セミナー

採択者と伴走支援者が語る 研究シーズの事業化

「研究成果を社会に届けたい。でも、事業化や起業は何から始めればよいのか分からない」——そんな研究者や学生、企業の技術者に向けたセミナーです。

NEDO は、国の研究開発や新しい産業の創出を支援する機関です。NEDO が実施する NEP は、大学や企業などが持つ技術の可能性を見だし、専門家の伴走支援や活動費を通じて、研究シーズを新しい事業へ育てていくプログラムです。

当日は、NEDO 担当者による制度説明に加え、実際の採択者と伴走支援者が、応募のきっかけ、採択後の活動、研究を事業へつなげる過程を率直に語ります。起業をまだ具体的に決めていない方も、「自分の研究や技術にどのような可能性があるのか」を考える最初の一步として、ぜひご参加ください。

日時	方式	会場
2026 年 10 月 22 日（木） 15:00-16:30	ハイブリッド 対面＋オンライン	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス スマートエネルギー棟

NEDO 担当者が NEP 全体と各コースを解説。開拓コースの採択者と支援者が、応募から活動、事業化に向けた試行錯誤を具体的に紹介します。

対象 大学・研究機関の研究者、学生・大学院生・高専生、中小企業の研究・技術者、支援機関等

登壇者

FR＝開拓コース採択者 AR＝採択者に伴走する支援者 SVr＝NEP 事業の統括支援者

NEDO スタートアップ支援部 NEP 事業担当者		
開拓コース採択者 FR	担当	伴走支援者 AR
小川 泰一郎 講師 大阪公立大学 大学院工学研究科 国内農業残渣を活用した次世代バイオ燃料の事業創出	⇔	安 敬 氏 筑波大学 国際産学連携本部 産官学共創プロデューサー
今井 奎太朗 氏 大阪公立大学 大学院工学研究科 D1 量産適合型固体電解質の開拓	⇔	渡邊 安弘 氏 Seed Technology Capital Partners 代表

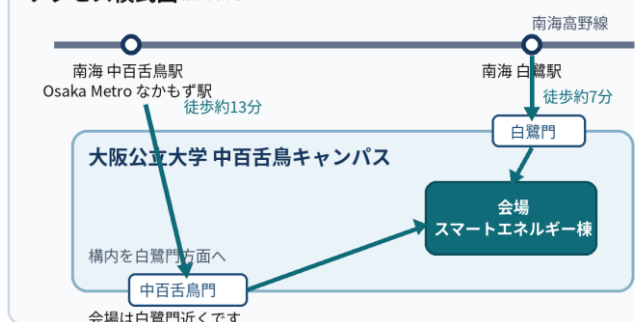
統括支援者 SVr・進行 潮 尚之 大阪公立大学 スタートアップ創出・支援センター センター長

プログラム

15:00	開会・趣旨説明
15:05	NEDO NEP 事業と各コースの紹介
15:25	NEP 開拓コース採択者による取組紹介 (2 テーマ)
15:45	採択者・伴走支援者・統括支援者によるパネルディスカッション
16:15	質疑応答
16:28	閉会

会場アクセス

アクセス模式図 縮尺不同



〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号
白鷺駅 徒歩約 7 分／なかもず・中百舌鳥駅 徒歩約 13 分
[大阪公立大学 公式キャンパスマップ](#)

主催 大阪公立大学 堺市 |

お申し込みはこちらからお願いいたします。



問い合わせ先：堺市 産業振興局 産業戦略部 地域産業創造課 イノベーション創出推進係 TEL：072-228-7455

研究を事業へ進めるための支援制度

NEDO とは

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構。エネルギー・地球環境問題の解決と日本の産業技術力の強化に向け、委託事業や補助金などを通じて技術開発から事業化・社会実装までを支援する政府の機関です。

NEP とは

NEDO Entrepreneurs Program。創業前から創業初期の起業家候補人材を育成し、ディープテック分野の優れた技術を基に研究開発型スタートアップの創出・育成を促す事業です。

FR Front-Runner	AR Accompany-Runner	SVr Supervisor
開拓コースに採択された起業家候補者	FR を継続的に支援する伴走支援者	NEP 事業を横断的に支える統括支援者

NEP の主なコース

コース	対象と段階	2026 年度の主な支援・特徴
開拓	起業前の個人。技術の活用アイデアを具体化し、AR とビジネスモデルを構築する入口のコース	活動費 月 25 万円、上限 300 万円。約 12 か月。若手・学生を優遇
躍進	一定のビジネスモデルを持つ創業前後の人材・法人。研究開発と事業拡大を進めるコース	500・3000、カーブアウト A・B、GX。補助対象費用は 500 万円未満または 3,000 万円以内等
新星	九州・近隣地域に縁のある女性が対象。技術の活用アイデアを具体化し、起業をめざすコース	月約 25 万円の活動費、メンタリング、研修等。対象地域・属性の条件あり

本セミナーは開拓コースを中心に、躍進コース・新星コースの概要も紹介します。

開拓コース 2026 年度の支援概要

対象	ディープテックの技術シーズを活用したアイデアを有する起業前の個人。企業・大学・研究機関等の所属者も応募可能
活動	用途探索、市場調査、顧客ヒアリング、ビジネスモデル作成、研究開発方針の検討、試作品製作等
活動費	月額 25 万円×最大 12 か月、上限 300 万円。個人への謝金として支給、源泉徴収あり
伴走支援	担当 AR による継続支援、SVr・専門家の助言、研修・合宿・ネットワーク形成
優遇	2026 年度は 40 歳未満、大学生・大学院生・高等専門学校生に審査上の優遇措置

応募前に確認したい主要要件

☐ 日本国内に居住し、国内で活動できる	☐ 提案する技術の活用アイデアをまだ事業化していない
☐ 法人の代表者ではない	☐ 所属先の承諾と必要な活動時間を確保できる
☐ 第三者が権利を持つ場合、その知財権者の同意がある	☐ 所属先の既存営利事業とは異なる新規事業になり得る
☐ 原子力を除くディープテックで研究開発要素がある	☐ 研修・合宿・報告会等に参加し、毎月報告できる

中小企業の研究者の方へ

中小企業の研究者も、個人として開拓コースへ応募できます。カーブアウト限定ではありません。法人代表者ではないこと、所属先の承諾・活動時間・知財権者の同意を確保し、所属企業の既存営利事業とは異なる新規事業を提案することが重要です。カーブアウトを具体的に目指す段階では、躍進カーブアウト A・B が候補になります。

募集開始時期の目安 開拓コースは直近 3 年、年末から 1 月上旬に公募開始し、2 月下旬に締め切られました。 2024 年度 12 月 28 日開始 2025 年度 1 月 6 日開始 2026 年度 1 月 5 日開始	採択で重視される点 ・人物・行動力と事業趣旨との整合 ・育成対象としての適性 ・技術シーズの将来性・優位性 ・活用アイデアの独自性・市場性
---	---

注意 制度内容・金額・要件は 2026 年度公募情報を基にしています。次回公募では変更される可能性があるため、必ず最新の公募要領をご確認ください。